



平成21年7月31日

各 位

上場会社名 株式会社 赤阪鐵工所
 代表者 取締役社長 赤阪 全七
 (コード番号 6022)
 問合せ先責任者 常務取締役総務・営業担当 木村 充宏
 (TEL 054-685-6081)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,300	170	150	90	5.88
今回発表予想(B)	7,000	400	400	230	15.02
増減額(B-A)	△300	230	250	140	
増減率(%)	△4.1	135.3	166.7	155.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	9,034	987	1,013	627	40.95

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,200	370	310	180	11.75
今回発表予想(B)	13,700	650	600	350	22.86
増減額(B-A)	500	280	290	170	
増減率(%)	3.8	75.7	93.5	94.4	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	17,315	1,702	1,748	976	63.78

修正の理由

当第1四半期における売上高については船用主機関は当初目標を達成し、利益面については、収益性の高い部分品及び修理工事の売上が好調であった事や、材料価格の高騰が落ち着きを取り戻したことなどから当初予想値を大きく超える結果となりました。

第2四半期累計期間、通期の業績予想につきましては、船用主機関の客先都合による売上時期の変更や、景気後退による部分品及び修理工事の売上高減少が懸念されますが、当第1四半期の業績を踏まえ、上記の通り修正いたします。

(注)業績予想につきましては本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上